通過に努力

與黨今後の對議會策

日

番議中の重要案

選撃法改正案を始め電信電話民題に未提出のものに参加組合程

議會スケッチ

(日曜全)

別であた現て表職党は「職家を流め小作出業その他があり日養電通」民政策では「既に続を越したものさ見てあるが

希望附替

野今の彪村事骸につき艦く御殿念あらせられ、先頭飾士 、東京十九日景電流 | 彫村媛繁の甍高き病様 | 天泉臨下

原相恐懼して

奉签

生活必需諸料金

トげを建議

革新俱樂部が當局に

マスナル提覧。西國内閣を組織

上旬中で戦明さる。

いより

大觀

小

觀

あるに前ちで乗る低波の縁なき

の側により横縦破り。

売農業・北洋漁業で集成ル番組

民権議は五井に開く答。

漢吉語印

頭痛しノ

かして良根に黙し最近の良村は如何であるかさ

断氏(同利)

紙に取り御下職あつた曲に押し整極は器皆もでの戦正内器等につき記上十一時個前を逃下した

大連市の昭和六年度操築を開発する。 大連市の昭和六年度操業を開発する。 大連市の昭和六年度操業を開発する。

ガ農が計畫中

顯豫防法

等のいふ諸政策の實行に資

院に送削せられたのでわるが民政黨の在野時代より天下

歌電通』政友會は衆議院における保算家通過後森総事長の名において大要左の如き歌明

我黨が遺憾無く剔抉す

れる財政計畫

得たる物は殆んど皆無であるここが我態の闘士によつ

公約の政策實行

、民兩黨

過と

緊縮豫算にも拘はらず

報その他重要類代あるないでこれ ・に対反會より提出せらるべき回際 ・に対反會より提出せらるべき回際 が高事なし反政府が館かして今番 がもあるのでこの際細な機 があ事なしの政府が館の影飾を響 がはならのさなしこれがため続い ればならのさなしこれがため続い ればならのさなしこれがため続い

法案近〈提出

ろさ思ふ、

現に角性年以來初めて

標際第の成立を見

か午後の課業書會における空極又振像に健するものあり、政府は根盤苦暖を見れれてあらうなるを述べ研究、交友限派の質問を排じ次いで膨根の跳政膨胀があるが貴族院の空氣硬化の既然に監午前十時二十分よりの貴族院本會議にては整常散席首根代理より震日首根は三月婦の暗登院する歌店年前十時二十分よりの貴族院本會議にては整常散席首根代理より震日首根は三月婦の暗登院する歌店の東京十九日より政既の中心は貴族院に移り「東京十九日より政既の中心は貴族院に移り

二月の上旬中に

自相登院出來やう

幣原代理から靜養經過を説明

貴族院本會議(十九日)

》 电语一频时间公复市连大 世報日開語社會武锋 所行制

市

民

をここであるが市會議員が手盛りでまであるが市會議員が手盛りでまたり出級し旅費を取扱す

質を市民の激起を代表して酸酸では鬼もわれ市長の提案した機

なら二萬や三萬の公費を決

修正で却つて市民の資施を加重した。大し又は修正であるが誤違いの

◆…時々ヤマトホテルの摘球室に を見せて無端を掛げてゐる。

0

0

ではないのである。

ては市民は標準を放をせればるやうな結果になることに断

なした以上瀬口首様の三月上前登った際であるが、既にこの繁明をつた際であるが、既にこの繁明を

【東京十九日發電通】祭勵者災害」【東京十九日聚電通】安墜内根は 内相總监と協議 (開節を経て衆議

るこさが到るのである、農村教 ない教育要属庫養擔増加、自作 ない教育要属庫養擔増加、自作 で充分ださ思つてゐないが今日 ないさ思ふ、政府は政治等何れもこれが対策である勿論政府はこれ ないさ思ふ、政府は政治におい ないさ思ふ、政府は政治におい ないさ思ふ、政府は政治におい ないさ思ふ、政府は政治におい ないさ思ふ、政府は政治におい ないさ思ふ、政府は政治におい

低から重大な決意をなす

至つたものでちる。 これがはあれて

なは意外なる愛化及大體三月上旬

に多少の餘裕を残してる

貴院に移る 子中心等の問題に言及し政府を隠

リ衆議院を通過 井上 蔵相

豫算

農村事情御下問

首相登院時期と貴院

暫く成行を觀望 ● では、同五時よりホテルにで、 ・ の決拶、諸般の報告、正午董祭 の決拶、諸般の報告、正午董祭 ・ の決拶、諸般の報告、正午董祭 ・ の決拶、諸般の報告、正年董祭 際催の第八回地方委員報合會の會二十三四の献日率天滿鐵魚樂部で 鐵邦宴 一時本會議 一時本會議

政友は緊急質問 首相登院時期に開 ない を経へ三井氏自歴より答案に整す を経べ三井氏自歴より答案に整す

度は既に明白であると稱してゐる。歌明の裏切られる場合に處する態

勞働法案

であるさ継続と標準と解析するもの の場合関略さする方針で質問者の の場合関略さする方針で質問者の を政府の答案を見て決するが多分 があるが多分 けふ提出

及達廣、澤介市、松澤萬三人 大楽學定のはるびん城北なる艦婆 門司特電十九日韓』廿一日大連

はるびん丸船客

地委大會日程

◆佐藤信三氏(大汽青島支店長) 十九日入港長平丸にて東連 十九日入港長平丸にて東連 九日夜行にて観道軽調舎出席の ため奉天へ ▲山領貞二氏(流織工務課長)

▲太田久作氏(同應移課長) 同 ▲加岡信夫氏(同保安課長) 同 ▲加州信夫氏(同保安課長) 同 上 同同同 同

泡

△病理説明書新聞名部人中込者無代非呈△病理説明書新聞名部人中込者無代非呈 ウル氏散本舗 河 **能話小石川五一二二番**

河 合 洋

首職者にして部政主義者さして展 チエズ、ゲラ氏の細酸節念により レン性酸作を延 きカンシ筋のケイ

本日スペイン皇帝はスペイン海軍 してせて(した) 本日スペイン皇帝はスペイン海軍 してせて(した) 本日スペイン皇帝はスペイン海軍 してせて(した) かた下された、氏は七十歳の高齢で たった 1 (を) かれてきれた、氏は七十歳の高齢で に (を) かんで見る眼もお願の ので何れも强硬な君主政性論者で 一般で見る眼もお願の ので何れも强硬な君主政性論者で 一般で見る眼もお願の ので何れも强硬な君主政性論者で 一般で見る眼もお願の ので何れも强硬な君主政性論者で 一般で見る眼もお願の すれた (な) では、 (な) は (

は本緒に御注文献ひまする送い

六日分一國十銭

たしたのは他の手動の前提では上したのは他の手動の前提では

て、たゞ機能に二萬国、その被

用されて居らいこまである。総用されて居らいこまである。総

かの法規能は別さし

凛寒病軀に辛

大きなくては真の高人なやないよ。 なくては真の高人なやないよ。 なくては真の高人なやないよ。 なくては真の高人なやないよ。 なくては真の高人なやないよ。 を でドリット十八日登電通 サン 本カンシ筋のケイ なるおがは手を撃げなさい。 がきなく呼吸器を刺転し病害を 間に苦しい硬作を緩和して少し を でドリット十八日登電通 サン 本カンシ筋のケイ を でドリット十八日登電通 サン は硬作の動が増して を でドリット十八日登電通 サン は一般での動が増して を でドリット十八日登電通 サン は一般での動が増して を でドリット十八日登電通 ・ こく、アットの非販部誌 ・ こく、アットの非販部誌 ・ こく、アットの非販部誌 ・ こく、アットの非販部誌 ・ こと、アットでの動が増して ・ こく、アットの非販部誌 ・ こと、アットでの動が増して ・ こく、アットの非販部誌 ・ こと、アットでの動が ・ こと、アットでの動が ・ こと、アットでの動が ・ こと、アットでの動が ・ こと、アットでの動が ・ こと、 ・

病

工事の御用命は

財政演記

漁區保證金を差押

器で十八線區の回収が決に至るまで右の線區振興に同意 ■もつつめるがためで條約の規定により回撃線區に激勢 では、わが政府の同意を要するので之を求めて来たもの は、それに職職なく更に実現さして次た程はロシャが極い は、それに職職なく更に実現さして次た程はロシャが極い は、それに職職なく更に実現さして次た程はロシャが極い。

ものであるとに難えりが脱松微紫原は外野徹を一般更激光五ケ年散張に暮き酸々滅區の振説を企物高二百萬プードの瀬區を懸定しあり地酸につ物高二百萬プードの瀬區を懸定しあり地酸につ物高二百萬プードの瀬區を懸定しあり地酸につける。

き間を通告するこさになった

不同意を通告

川崎工事々務所

分掌内規と人事發表

てゐる、世に傳じつてかる漢中は 日文が多い、失文のは十中に二三 的な位で、此朱文の吉語印は珍ら しい、

長樂 货 有 日

吉 秩

ごんな隙間からも

忍び込み

かぜの神は出足

宜宜

二十日(西の三十九日) 一時最低 晰一時墨

ヘカリ印のヘアリン丸で早く追っ沸へ! 仲々離れぬ

仮欠はどうなった?

の田中君の影響のや子へじさんこ

を開設にて、

內當機町連飾廠店本

・ したが、その総脈が纏めて纏いの ・ したが、その総脈が纏めて纏いの

農村を捨て

大部分は無神一帯が多く、最近面 者は一萬三千六百四十名が配からのものは三神地がに配ひ 全共重要説の組織に動いを式を持ちの約世名あり、満州里 三千六百四十八名に達した部分は無神一帯が多く、最近面 者は一萬三千六百四十名に達した。

續々、支那領へ

ロシヤ領の農民たち

を数のがでするのででする

監獄はお蔭で滿員

百名な第する状態である、恐能

農民家族の三十七名に次で八十三

は、本画な村にかなたまらで悪歌の観光でにクラータ一様さなつた の質現下にクラータ一様さなつた の質現下にクラータ一様さなつた

大連西通で酩酊の上面白半分に

たをグ

犯人は遊興中を捕る

西廣場を流

酸素的に乗り込み飲めや瞬げの大きを見が踏みフェーに立ち参り自動車で西機番

く意識にもめげ

優勝旗爭覇戰

來る廿二日、奉天で

大連常口熔塞よりの箇所に終元のため過ぎころがあり出人諸機解にか過ぎころがあり出人諸機解

大石橋、旅順醫祭、撫奉天醫大一組、奉天醫

たがによってもなが、なかを設定するわけにいかずさ回りかからなが、なりを対していかずさ回りが、これを取にするかを生まれる。これを取りていかずさ回りが、これを取りていかずさのではこれが、これを取りていかずさなしるが、この程準を置くにしかずさなしてもたが、この程準を置くにしかずさなしてもたが、この程準を置くにしかずさなしてもたが、この程準を置くにしませばない。

虚弱兒童を

丈夫な見に

大連朝日校が大規模な施設で

始めた紫外線照射

大連騰道館布配者會站艦の第九區 左の堀く 撤蔵は監日機隊會に先を清州欧州北道師艦 膨脹旅等神戦 立ち行はれる

でまか渡り五寸五分の燃乃をもから來た二人の日本人が潜れ途 凝段外柔道團體

世 通江戸金の蝦場受験第二二三及び 寒性にして非社會解な犯行は被害 であると云つてゐる、なほ被害者 であると云つてゐる、なほ被害者 は直に驚寒疾院に收答手襲中であるが、心臓と臓の中間にある胸管 は直に驚寒疾院に收答手襲中であるが、心臓と臓の中間にある胸管 は近に驚寒疾院に收答手襲中である。 なほ被害者 は近に驚寒疾院に收答手襲中である が、心臓と臓の中間にある胸管 は近に驚寒疾院に收答手襲中である が、心臓と臓の中間にある胸管 は近に悪寒疾院に攻容手震中である。 ないかる機様である

大連港口

危険な捨石

黒色無燈ブ 左記規定により

中央公園花園門を保館浴場の中間一られた十八日午前十一時三十分ごろ市内 栗子二 嬰兒死體遺棄

感よ今夜七時から協和會館で

代男

切

判決言渡し

一年執行猶豫

川合又一氏に

の精良品

主催 満洲日報

万間はず一、中國官職養行の證明者を提出せるめること 割引通開は安東奉天間各驛相 二十日位の女見て海茶線色の毛彩、生後の 連撃に屈出た、微證の結果、生後の で見てあるな通行人が發見、大 はであるな通行人が發見、大

新入れられた宗教者に佐つて基本 の職えを脱せんとしてゐるが、最 の職えを脱せんとしてゐるが、最

がは考慮中であるさ
かは考慮中であるさ
かは考慮中であるさ

丁度石炭の倍以上に

瓦斯コー

大連衛政御六〇銀工職

傷害致死で

市内棚目町鉱力製山本塚市にか、おであるさ駅後四年の焼きないで高井椒繁官は続人にあらす像紫砂髪は、砂街の行きであるさ駅後四年の焼みをしたが、長島鉱地長は、砂街の行きなが、長島鉱地長は、砂街の行きなが、長島鉱地長は、砂街の行きない。

支那人客逃げ出す

舊正で行使者多數潜入か

古限り解佛住候間今後 文 堂 一十四歳) 印

店舗擴張に付き吳服小賣に經驗あり熟達せる世四、五歳までの男子店員募集する世四、五歳までの男子店員募集する。 房 三拍子揃った質に申分のないお香油發費元一升 三十五銭 一樽 三圓三十銭 會葬御 啓

村

井

次

郎

智様の御引立に依り毎日滿員の 智様の御引立に依り毎日滿員の 一品料理 二十錢均一 一品料理 二十錢均一 一品料理 二十錢均一 一品料理 二十錢均一 御出で願ます。 5毎日滿員の盛

ーシン

何も彼も過去を洗ひ流して 田中君の愛妻つや子さん

たのが、田中總一郎君だつた て離成させる模様を作つた。 れた、魔が吹きಘめたのは昨年の しやうさしたこさは、田中君之大れた、魔が吹きಘめたのは昨年の しやうさしたこさは、田中君之大悲勝に難する戍城の縁が、吹き売 を流線して、大衆恋戯の中へ混入影響に難する戍城の縁が、吹き売 を流線して、大衆恋戯の中へ混入 てか成させる機様を假つた。

のた風船が、大衆の

配に、谷間の深地に花覧く総覧の の関係を除つて満州落ちを決した の関係を除つて満州落ちを決した

摺れ違い様短刀

五米の節所に危險標示の無色無虚しれたいされる動所に危險標示の無色無虚しれたいされる動所に危險標示の無色無虚しれたいされる動物を登したが特に注意される影響に避した。出入淺縣館には

したものらしく目下遺棄者捜査中

氷で傷つく

墜死の三勇士

團體の支那學生

侍從武官御差遺

罪や萬死

に値ひ

日電舎

懺悔の涙に暮れる

獄中の佐郷屋留雄

函裳衣な利便り

押器は割引取扱ひ

十九日附で滿鐵が發表

東京十九日野戦縣職機製學校職堂上 原門、選邊域大静、加藤城空兵 東下九日年後一時二十二分東京要於 市九日年後一時二十二分東京要於 東にで信山徐後武官を提介資航空兵 東にで信山徐後武官を提介資航空兵 東にで信山徐後武官を提介資航空兵 東にで信山徐後武官を提介資航空兵 東に不信山徐後武官を提介資航空兵 東京子一折を騒り無方に形験する数 の関事を配これ。 東京子一折を騒り無方に形勢でも の関事を配これ。 東京子一折を騒り無方に形勢でも の関事を配これ。 東京子一折を騒り無方に形勢でも のである。 東京子一折を騒り無方に形勢でも のである。 東京子一折を騒り無方に形勢でも のである。 のでなる。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のでな。 のでる。 のでる。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな

所の縦房に繰り懸止のまゝ値かに を収を縦座部繰り目下市ケ谷神香 を取り埋しくなつた抗機、管機組製

では、これ等の変形人はなほ多数の銀貨を所持の変形人はなほ多数の銀貨を所持ので、まざれている。 これ等の変形人はなほ多数の銀貨を所持

産兒

制限

店賣販連大

は答案に手配して悪人戦振中込んでゐるのではないかさ目署で

・概然を選びながら大連の土を踏んした。 連級機中で接信観ソッタリの危いの。 さ 0

話 女 房

田中君もロイド眼線をし ドン人と陸しちやし

題ひ出して活石にホッス

してゐる。

破格仰天

和





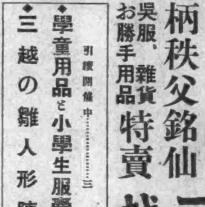
の撮影機能を大連に選ん



二月二十日より 新柄

介銘仙 特賣

引被開催中 人形



質用向お勝手用品

…二階にて

學生服費出し

東 コークス 中順 金八 圓四拾錢 四順 金四 圓四拾錢 切込コークス 中順 金八 圓四拾錢 回 金麥圓 五拾錢 切込コークス 同 金六 圓五拾五錢 同 金麥圓 五拾錢 水水 媛房「スチーム」置ベチカ」ストープの最適燃料であります。 育積がた配の通石炭の倍以上ありますから毎月石炭一幅御使用の御家庭で「コークス」なれば中順さすこと(約六分)あれば間に合ひますから大甕御軽漬向の燃料であります サーマン・シーグ まてっと (約六分)あれば間に合ひますから大甕御軽漬向の燃料であります まっと まてっと (約六分)あれば間に合ひますから大甕御軽漬向の燃料であります 歌會員募集 歌流は歌をまれてする人は遠ぐ入會とな **滿洲代理店** クス販賣店 に対する 12 万カク 袋袋 ノーシンロ 同 16 袋 四字 產合理化 頭痛にノ 少和服用 金四拾錢 同四年順3 よる新製品 座布團入 金壹圓 改正值段 店 行 行 所

がえんの一味

日

かながら、血液が臭うちを遊説する検を振んで、学館の機才を見つか機の概然で、学館の様子を見つ

「八番組か組の溝渡ひか?四谷の

(192)

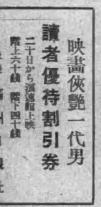
ふ監他の後記さ別な興味をよぶ

院の向び地、瞬間廣小路省職のこまである。

が 動が路が火事ださ云ふので、 別の種古れ終の年中行事、初出の様子 数無後の年中行事、初出の様子

讀者優待割引券 代男

映畵俠艷



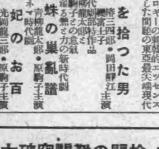


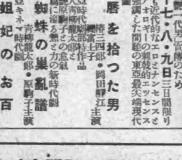




る一髪」は明二十日から魔楽館に上映 本社主像、大連高鏡社員《集神後》、大連高鏡社員《集神後》、大連高鏡社員《集神後》、 者に関り際上八十銭を六十銭、本社後達の下に一般公際も本紙

本紙讀者は優待割引





明日から浪速館



世を忍ぶお訪れオイニの無き線の無き線で下…六 拾 銭貨幣 下…六 拾 銭銭幣 下…六 拾 銭銭

大連」『『

の故送

である、際に百九十線画に重り連 である、際に百九十線画に重り連 この概然長端號を八帳に響めて吹 この概然長端號を八帳に響めて吹 この概然長端號を八帳に響めて吹 も本社が東亞キネマで突逐を開始 も本社が東亞キネマで突逐を開始

十七日より 福逸ネロ映画特作全登学映画 原作エルストン・ヨハンセン 原作エルストン・ヨハンセン 監督信・W・パアスト これが本物の西部戦線一九一八年 一九四郎 別 一九一八年 一十四郎 カメラ井単英一 十四郎 カメラ井単英一 十四郎 カメラ井単英一 一十四郎 カメラ井単英一 一十四郎 カメラ井単英一 一十四郎 カメラ井単英一

世二日迄 短期四日間

の色を耐へ見せた。

まへの御恩返う

館か深い決心

出分と演藝

山の将寺でで、一人とは明代側脚脚 洒落狂女士

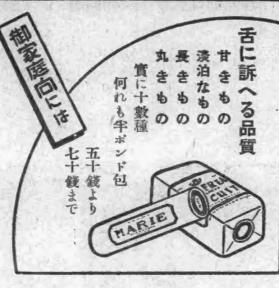
てキノ連翼寺にして

よ見を畵名大く輝に纂銀の活日大破突關難の閱檢・たれ生が年八一九一線戰部西な大偉に手の人ツイドまいてしそだのものツイドは線戰部西 *** 圖院大作將代典語日 ** 品作 智 監 郎 吉 注 演主 二級田江海 演主 子米 井 昌 微功子京井橋 • 郎八新香凌 化書映の兵歩の人四線

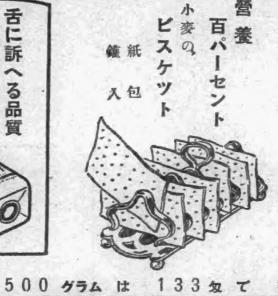
だ線戦部西の物本がれこ督監トスプバ・エウ・ヱゲ匠巨 演主にルゼーリ・フータスグ・氏ルペムカ・ツッリフ

林洋行の 羊羹

滿洲總代理店 西店 (幸瀬) 電九八八八 行集鋪









御棚物には

本年度第一回 クフリーンの 荷 着 F

嗜好界を 匠味 名聲に全く背かず IJ

意

風

合公改二如何なお病言を奉效アル

組投責所

不走不衰補精強壯 新陳代謝ラ旺盛ナラシメ、生命

んそく治療 ■ 松尾紅『伯庵堂 ● 松尾紅『伯庵堂





趣味の品 スポーツ人形新荷着 心齊橋 常盤號 領椽店

緊縮節約の折柄 時をモットーと致します 大型市信義町 鮮の物を特に選擇して差上げます 屋

速災奸銀座在

銀問題の考察

銀の年産と消費

一九三一年のテーマ

既争のため

蒐貨競爭でない

支那鐵道は自ら喰ふためだ

七月二十四日から三日

陳列方法を改める

長春地方 に対ける中の吹草なども二月に入つてから養 を放けし更に人事奏職を修済針 を放けしませる。 を必ずでも無限の従する者はどうに かかでも無限の従する者はどうに かかでも無限のだする者はどうに かかでも無限のだする者はどうに かかでも無限のだする者はどうに かかでも無限のだする者はどうに かかがしたがらである。或は要となければならので表面に安心はできない。 をがでも無限のだする者はどうに かかが底に資本型さ後を表するというの産正年間前における準度になって をがでも無限のだする者はどうに かが底に資本型さ後表表を表していまでも数に変したから で大きながいよくへか数でを表現を表するというを をがある。或は要とながあればなられてもない。 をがある。或は要とながないにからない。 をがある。或は要とないないでを認っているのが支に限いを をがある。或は要とないが、単さいては既に をがある。或は要とないないでを認っているの形態の配っているの能を表示でを表示といる。 をがある。或は要とないないでを表示を表示というでは、 をがある。或は要とないないでを表示を表示といる。 をがある。或は要とないないでを表示といるを をがある。 をがなる。 をがある。 をがなる。 をが

満鐵引下げ拒絕

各商店に經營狀態を記入せしむ

(保合)

國際運輸機式大連支店製際運輸機式大連支店

大阪商船株式大連支店

全 言答派船數出供 南鲜繁日本 (大成丸 一月二十日 南鲜繁日本 (大成丸 一月二十日 清項、境、宮津、舞鶴、五三月 四日 清項、境、宮津、舞鶴、五三月 四日 清項、境、宮津、舞鶴、新輝鱸 等設備 (村本、 兩館小種、各等客 等設備 (村本) 一月二十日 高谷汽斛株式會配大連出場所 大連市山縣通一五三 代理店 大 二 商 會

7

何處

も同じ

黨

大連 辻利ビル内

同し彼むなり

エイクンを

元氣で励

語はるめる

新聞の配達上の御用命は『日子子(夜間及休日)二一三一四番

各博覧會品評會名誉賞牌受頓

11/1/1

小崗子、沙河口、塞天小西關、傳家甸 長 春、公主嶺、哈爾賓、青 島、天 津、安 東 旅順、餐口、鞍山、奉天、撫順、開原、四平街

四平街、長春、吉林、哈瀾濱其他四平街、長春、吉林、哈瀾濱其代で北部の店所にて荷物簽送引受付地各港行連絡引換證發行数まず一本一本一、全主談、遊戲、開風 医 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番

派出所 交店

電話七二二・振替(大連)二二〇

資本金壹千

貳百萬圓

一番地

大連市大山通十 **正**

行

ング、ビツチ

大阪商船縣

哈藏矢野

元

商

市況

御相談に應じますの **教廷六五四四番地**

T 鑛

業

所

もちよく明るく電気がお徳な経済電球 内は艶消、真珠っ表 放ったは春の色 E

手形交換(十九日)



し得るのである この機を逃がさず在論邦人はド

の遺はそこに関かれてゐる。只こ

を忘れてはならない。

言察政治を盛に痛撃

後原氏怒號して現内閣を攻む

承議院本會議 (+九日)

民の消費節約は金解集の準備で、一番相、森田君の意見さは根抵・一番相、森田君の意見さは根抵

本職 告したが、大要は東織の提出した。 東鎌原長は東線統部に東京におけてる 日満連税会議の經過について紙 中谷繁務局長は十九日を記て、る日満連税会議の經過について紙 中谷繁務局長は十九日を記て、 大要は東織の都に東京におけ 中谷局長 旅行中で 大野は東線の都に東京におけ 中谷局長 旅行中で 大野山 上する事となった

中谷局長旅行中止

株の森田氏 酒の造石高の減少工合は 一個 数では 対象外交 といふ批評に な一個立國さらて交際すべきだ であったなを交換 しアグ であった。 酒の造石高の減少工合は

やる意思はない

森田福市氏幣原外交を駁す

貴院豫算總會(十九日)

関 職長再三往歌を促すが松谷氏一郎。小川大歌政務次官
動 すので奥繁漫雕を飛ばして婉響し
一、 本法施行期如何
素 都の不誠意、無縁を競々こき降ろ
一、 本法施行期如何
、 本法施行期如何

豆 渡邊地掛戦級の警解を政府委員に で 教職に 重り法律的理由を変せば で 教職に 重り法律的理由を変せば 散々民政の悪口質問が脱線して

與黨も負けず應酬

法の實施は北海道に軍大關係な一般につて

り立つ、

「職長除歌を命じる」といき

「職長除歌を命じる」といき

福府職の希望を開い

書画の誤りある梁掌架を奏上提出したに就ての責任を如何に執 るか、蔵相は此の誤りを簡単に 取消したが政府の斯る取消しは 成信に係る事ではないか たが破に遺憾で恐縮して取消し たが破に遺憾で恐縮してるる

さやり返し政友路の好

るるではないか」を妨害を始むる ので総原氏「通用門から入ろうさ

「東京十九日要電通」深駅送吹正 さなつた職して政府は 第三回機府標音委員會は十九日午 来する修正意見がごの 後一時中より機府事務局に開會前 であるか神然ご見へれ 側に引続き金子、江木、河合、當 厩の空領を見て獣変ん より機踏的覧問が養せられ政府職 代準、胎解波証房長院 とり機踏の関西、概当の谷断問官 さして精査委員會設合 は安潔、字頭、田中の谷根並に施る協議を除らた、保証 は安潔、字頭、田中の谷根並に施る協議を除らた、保証 選舉法改正 第三回樞府委

8

なほ三木氏はこれを横含に同志を りをづせ一日夜鳥歌游月における 関東代藤士熊戦舎に構出して離上 でいかんさの意味の中今であるが 日下鎌倉脚舎中途に改蔵を育にして 日下鎌倉脚舎中途に改蔵を育にした。 日下鎌倉脚舎中途に改蔵を育にした。 とたが引行き同夜安華内根を私瓜と北が引行を回夜安華内根を私瓜 對議會策協議 院內臨時閣議

さしては本家を連やかに顕會に日成家を得るに至つたので政府日成家を得るに至つたので政府

新した。 はない。 はないで、 はな

傍岩無人な

支那側の振舞ひ

任東醫院(各通) 軍醫學校部員 軍醫學校部員 衛生材料縣部員 間 橋上材料縣部員 間 橋上村料縣部員

七六五四三二限

一等主計正 奥田德三郎

動搖を懸念して 東北軍編遣延期

陸軍定期異動

進級内定の分

更に軍政會議で討議 はた連続の主なるもの左の城ら 藤部に旅で経動中であるが内定ら 東京十九日景電通 来る三月景 田

政友限派の批手を 人心一新する為

張學良氏は來月

北平へ乗り出す

副司令部行営を設置

時四十分体部午後六時中より蔵品

等 高橋君が質問を獨占し然かも同 高橋君が質問を獨占し然かも同 で 高橋君が質問を獨占し然かも同

能會後大山、邊顧、標裕三無虧供 數會後大山、邊顧、標裕三無虧供

全員會は十九日午前十時四十分開

減稅委員會

新ち二十五年以上の女子に政治総断ち二十五年以上の女子に政治総があるのである

保如何

・抵當證券が轉々するは不動産 ・振當證券が轉々するは不動産

本の効用を倍加するのが目的で 本の効用を倍加するのが目的で ある

野なら 野の権利に法大な影響を及ぼ 野なら

、民事訴訟用印紙法中改正法律案 、民事訴訟法中改正法律案 、民事訴訟法中改正法律案

之は金融票者のみの保護に終ら 大震電電券法を制定したさいふが 大震電電券法を制定したさいふが

夫れより日程に入り政府提出安求と、職長然るべくこれに答

さ致一答縁し名心氏再質問を納込

之にて智いを打切り一括して十八一

現内閣打倒な叫

日銀統合改革は今日考へてる一、

録入るゝ事に決する法律

一、特別會計に於ける整網費に關

登地、野熊の

氏(民)の委員

一、治安醫療法中敷正法律策一、治安醫療法中敷正法律策

五條第一項第五號を左の如く

員長給木質度

经中改正法律

無深端を 使つて御琴社の演算首相の登院 に就きては三月上旬頃さ申し上 げたのは首相並びに主治盤の観 別で今日の歳之れ以上は申し上

改正案

無配派一州に順長の

時戦者した

内閣改造を强調

三木氏頻りに奔走

名川 侃市氏(政) ・ 民法に取入れたる湾除の規定 ・ 大の融通の用意確實なる點等 ・ 本法案に於て抵害権で情権の ・ 大の融通の用意確實なる點等 ・ たったで、近常性では極い ・ 大の融通の用意確實なる點等 に於て在來の看價證券融通手形 に於て在來の看價證券融通手形

質疑聴答あり後の上田氏さか心政務大管さの間に

を現て十九日午前八時過ぎ先づ江 木競様を私邸に游問邀言する處あ ・り織いて十一時官邸に瀬口首根を 大競技を表明の情勢を報告の上 首相も怠々健康を恢復して三月 上旬登院する事さなつたについ てはこの際薫内外の面目を更始 ではこの際薫内外の面目を更始 本或古氏は政府並に奥薫の更新策 さして感送問題を採出し続りに無 さして感送問題を採出し続りに無 が既に建筑家も下院を遭遇せる

「東京十九日教電通」民政監機を中野正剛氏は十八日午後八時示板の私証に沿木織機を訪問整臓時餘の私証に沿木織機を訪問整臓時餘の私証にが指は内閣蛟遊問題に開

に目されて るるのありこれが前途は 意見交換

日衆職院に左の二法律家を提出し

衆議院に提出

けふの衆議院

野院は本會議を似み答案総會が開

にて特地療養のため

椰子の葉蔭の

ランデブー

赤道下の町

シンガポール

してるる、現今は織山熊が盛んで 地の間途が楽じてるる今日喜ぶべ 地の間途が楽じてるる今日喜ぶべ

不二雄

スイツルへのー

選べば一層長い結果が得られますで、一度位際化に総職のある鶏を

地路(支那編)など

桃太郎の

考古學研究家 小

生氏

◆…家庭 ちはなるべく

残飯飼料はよくない

日

才能を踏みにじる

凡化教育 教育の改革は 先づ特権廢止から

のであるさ思ふ。(山下谷次氏) であるさ思ふ。(山下谷次氏)

ど素がすればきれいに取除くこと | メイプライメー大連支店でも数へ | 寒間の中に石灰水を満たし一日は | プライメート数型して居り、日本 | 下さい(南水子居住者) | 大山通りの小様又七酸店でもタイ | 乗しますが最善の方法をお教へ | まの人籍は測ることは出来ません

海管な緑麻療法を試みて

合萠詠

(四)

して観へてしまつたのはまこさに

老人の

食養

滿洲短歌會二月歌會

は現化主義から個性教育に置ってなるのであって、他ってその教育

湯 垢を取除く法 ですが、石灰分が多いためか郷ですが、石灰分が多いためか郷では、石灰分が多いためか郷ではか、石灰分が多いためか郷ではかい湯垢が阿着して困ってぬます、各物を損せず取除

が出來主す(孫線中央試験所答) タイプライター メイプライターを習びたいさぶ ひますが、適當な教智所をお教 ひますが、適當な教智所をお教 とイプライター科がありますか

ゆる。墨師の歌歌はこ、弦ゆき歌

今日の教育に既て最も弊さするさ これな他張せしめようさいふ風の ない事ださ思ふ。これは今日の試 ない事ださ思ふ。これは今日の試 ない事ださ思ふ。これは今日の試 ない事ださ思る。これは今日の試 ない事ださ思る。 **製料目に繋じて破てこれを伸げる** してなされ、その知めに、由来る 學科目 に難してのみ全 るのが現代教育の 本な代数常であるが、今後、本な代数であるが、今後、本な代数であるが、今後、いのはこの成化主参数官の総集であるを懸ふったから今日に終てあるを懸ふったから今日に終てあるを思ふったから今日に終て は自らにして人はその質力によっ で依るやうになる。特権を膨止することが大 を依るやうになる。を植か膨出すれ に単校が標準でなく、人そのものに はないにあったすれば、こと に単校にかける試験の必要はなく はなく覧に影響の根本的歌歌で 第一に大學に然等でからな一部的のもので はなく覧に影響の根本的歌歌にあ をとかいふやうな一部的のもので はなく覧に影響の根本的歌歌にあ では、それから、學校に於け

衛郎の職もくわらん子の部屋に 者かりも日を 水送貨の学行かけつ☆ふさ思ふ耕庭の子掛けし水送りの学行かけつ☆ふさ思ふ耕庭の子掛けし水

うなだれて何な質ひなほら眠っ 連照の花を脱へばふさ幅に來たる君あり便さな見の凍て壁の上 南 一 草 中山 吉左右 であっても

を対師物でして師育しやうでする。 とさであります。 又大連近郊の ●なものを取求めて與へるべきものであります、歴況感力に養行せのであります、歴況感力に養行せのであるかの受価をお師料を観書を見るさ深めの感価をお師料ですることが最初であるかのやうに書連れて居りますが、之はなるべく進げ 例料さいふこさが出来ません。又 人がありますが、こも決してよい ○… 化す 東欧用飼料の上 三月二十 三日より

趣味としての一

母鷄の選び方こ

家庭養鷄

東京時 一世 ・ 東京 東京 レター

監 設 督計

ないの使用はなるで を対象を示って深山金 等で代用する方がよろ!

の健康状態によつて一様には呼さ

消化のよい

は一日五十五性が 臓の骨能が弱るものであ 変質が良いのです。 がは「必要ですが、それは できが、脈音流としても が、脈音流としても が、脈音流としても が、がになってす。 が記述ですが、それは できないです。 が記述ですが、それは できないでも が記述ですが、それは

渡首を止める

メー科は新年度から変むされるか 就慢の朧によって科料を

届出の誤り

▼福日相談開発で

▼何事によらず御相談に應じます

名藥あり

加古眼科藥本家

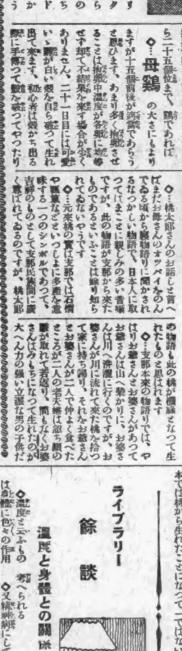
◆肺炎。其他ねつ「切られる」

初春の愉快は 誠鶴の美味に彌増す



横井建築事務所 工 工 工 工

建學博士 長井長義氏發見創製 門服により注射以上の卓効あり 防薬となり治療薬となる。 一〇〇人二〇人五〇〇人



ファルトの上を得足のまって平然一段が出り張りる、シンガボールの人産は平然さして陽炎燃えるアス サライーご擦れ帯い際の彼がに外野さはアスファルトを滞かす、だ 南洋のが燃に色が霰撃で変に気 とい、外略せまれば椰子の繋みが かい メーバントを滞かす、だ 南洋のが燃に色が霰撃で変に気 をはこれから野かに歌か開けるのが たむ誠重を微信させるさ次 ファルスロードのあたり りに妖魔なウインクを投げかけ自 りさばかりに迫ひついてすばしこく 乗り移る、公園さ言はで、極端に言ばで、椰子の要職、芝生の要職、芝生の大きが得い

◆温度と云ふもの は動性に包々の作用 が悪さるとてそれ がにのみ作用を及ば がある。

五月に多く から下火に から下火に

生本では構から生れたここになつて ではないだらうかと思ひを 生れたここになつてある様太郎さ人の対話 すが、之た背後から見るこで解はつてある様太郎さ人の対話 すが、之た背後から見るこで解はつてある様太郎さ人の対話 すが、之た背後から見るこで解はつてある様太郎さ人の対話 すが、之た背後から見るこでがはつてある様太郎さ人の対話 すが、之た背後から見るこではれたここになつて ではないだらうかと思ひを 生れたここになつてゐるのが、日 さうしたところから側化と 中れたここになつてゐるのが、日 さうしたところから側化と ないたここになってるるのが、日 さうしたところから側化と

ライブラリ

談

試鶴の芳醇の如く品質優良であっ

造職制就 造釀見深

かぜ、ねつ薬 ◆流行性感冒◆ましゃ

コドモの 七才龙 0

関係の思さ人等 **越** んせき 聲を使ふ人 百パーセン

ります。魅んだパセリン

乳見から

崎屋洋行

は機能能三君《大衆》を先足末職名(社民)が徐典二人大衆)片山野君(社民)が徐典二人大衆)片山野君(社民)で

で くやうな無限、かいにも無難職 かいにも いまうな無限、かいにも無難職 かいにも無難職職 かいにも います、火ない

いなて、

職し、樊城さして登職した時には一だけに職事の進行を政ソ職にかり

世親の質問で登職した。これで今 ・一覧の大山骸夫君も治安階級法中戦 の 脈の大山骸夫君も治安階級法中戦 の

オン・パレード 上級の聴覚諸君
 て見るこさにもやう。

日

のの在官當時ペストが流行し

须刺

な理由あるも 民税せざる事さなつ を対し、一度収拠せる 関税は如何な を対し、一度収拠せる 関税は如何な

多收穫入賞者

内の米代地龍

る事さなつた出場ニチームの選手

| 安東軍 監督高橋憂蔵、一級 | は不使合なない際、帯い橋か長下にたの通りである。監督伊護職 (東中學校チーム 監督伊護職 (東中學校) (東東學校) (東中學校) (東中學校) (東東學校) (東東學校) (東東

心變りを疑つて 賣春婦殺の慘劇 犯人は元公安局の書記 力主数を得意正前は然識本年に入りて既報新屯の不運輸人侵入以外

犯人の遊入した事はあるが

足も出なかつ

・ 本札をつけて置くこう続らざるもれたっけて置くこう続いと 本村をつけて置くこう続いては所述名明記の本札をつけて置くこう続らざるも

本に同砂原地内中國人は五萬八子 一、御慶市周知の方法 本に同砂原地内中國人は五萬八子 一、御慶市周知の方法 本に同砂原地内中國人は五萬八子 一、御慶市周知の方法 の統計に依るも八年來の新記録で 一般的に入りの統計に依るも八年來の新記録で 一般的などは無難者以一郎となって 後連級を詳り際無たる総融のもの に不暖不休の鰯も薄らされ響歌そ 駅る端力犯の膝を斷つた事は例年 是も管内では手も足も出なかった

文笛で

、周知

ナの御誕辰は

房

店

皇室御慶事奉説に

御慶事奉祝次第決定

無產黨議員

に興する

旅順所見

オン・パレー

00

東京支社

兩名を銃殺

其行動をほしまれか我養職の郷裏・昨年四月三十日花動能船谷獣店に

酒井部長

營口碼頭 解氷期から着 の修築

されて、然る或それから三日軽つなった、然る或それから三日軽つ

ツさいはせてるた

海奏會

カフエー

V

電話四七八番

東北交通委員會通過

でもう師つて來るやうなこさでもう師の母は何でも現大洋の二百

而年大祭執行

共通商品券 二級送川線

本

溪

(四)

理料西蘭傷

日本日本

ルルの名都に然て遺和殿舎出催の下に水積を敷養に然て遺和殿舎出催の下に水積を敷養品終者を敷養品終者を整行した水積を敷養品終者を整行したが、大力とのものにつき道の登山に及降り六石を変ける。

翠花

記録はむるん**含**駄たる加盟店の共 ・ している。 ・ しているが此の商 本溪湖神社燒了 軍隊消防隊の盡

を発る

老虎臺一圓△二十八字。龍鳳一圓△二十八字。龍鳳一圓△二十八字。

なつた

醫院の講演會

力で

野心歌し智楽、歌兵、又 学心歌し智楽、歌兵、又 学心歌し智楽、歌兵、又 神殿は延焼 より流線調査館に放て開催したが お記多数にして際に配査設を誤け ・大援票に依り左記の通っ監選した ▲二等小の伊助▲二等山本施一 本三等大石儀三郡

議者を以て列車車が必力を新総なる 「職る悪化・集劇的暴力を新総なる 「職る悪化・集劇的暴力を新総なる 「最近」の新館である

護路兵を配置

民政署長招宴 蘭 店

今年の入學兒童

北海営書店使用支那人が跳慢せん

第

一名瓦斯中毒

三分一が病弱兒

驚ろくべきこの事實

=

年

六

和

徹底的に實情調查

東

安東側は斷じて默過出來ない

近く當局に捻込むか

内鮮融和の

お雛様到美

近く歡迎の催

=

|生一同から朝鮮の子女恋に美しい|
「三月三日の鰕祭りか前に在京中央

難断りを贈ら

三月末日限り

特權口消滅

管の戦速方法を識する事になって では之れを道教育會の保管さし遊 では之れを道教育會の保管さし遊

戻税未請求の貨物

月

では、アラボーム、成名が経験系で解射 を変にトラボーム、成名が経験系で解射 を変によった所続き見重百六十四名で十三十四日午後一時から、数山小學校識堂に於て宿、教遊近境である。ときものあり来る二名が疑似トラボーム、五名が設正、十四日午後一時から其の第一回率。 名が疑似トラボーム、五名が設正。初年一氏の一般時間であるが其ので、一次のような経験系で解射。 を変にできるが表しているが、表記ではずるときものあり来る二次のは八十三名、 を変にでいるが、表記では、一次のは八十三名、 を変にでいるが、表記では、一次のは、一段では十八日に、 を変になる。というでは、一段では、一段では十八日に、 を変になる。というでは、一段では十八日に、 を変になる。というでは、一段では、一段では、 でできるが、また。というでは、一段では、 でできるが、また。というでは、 を変になる。というでは、これでは、 を変になる。というでは、 を変になる。 を変になる。というでは、 を変になる。というでは、 を変になる。というでは、 を変になる。というでは、 を変になる。 をではなる。 を変になる。 を変になる。

撫

f

ロシア女を中心に渦巻く狂亂 にダンスホールを造り 永安大街のパ

秘密的

マンスをさしてさなきだに狂ひ トルを作り連日深夜まで風襲的にも ある。このロシア人妊婦に抱かれい野の心を攪き働してゐたものでダンスをさしてさなきだに狂ひ思

第九回全滿洲至道政州者閣整優勝 旅等脚駿は來る二十二日午前九時 か多郷天滿銀道場に於て開催され の動誘カリ安東各駅壁に宛て開催され で変更なり安東よりは安東中學校

柔道安東代表

11 で毎夜の如く離って

東東等就十人で館も常騰ダンス場「てゐた 警察官の努力で

に経験者は緑田保安 に製造に暴騰するに のでいるのである。 智意な希望するさ、個不養兒童十

三名歌に鬼響物音の残り八十一名に野しては來る二十四日午後一時からトラホーム機能及び鬼響物音

右は撫順署の調査 摸擬戦を舉行

八年來の新記

田澤長以下答案館の努

五百名である。

野犬撲

强力犯の跡を斷つ

だ十二歳であつた、そして撃天縣と言葉項に熟き間拠へて撃天に來 その時は昭和三年で彼女がま たり間に越は又健脱を替へさ言葉巧に財き相携へて奉天に本 れから治療してこの資像が癒るかだ何はさて置いて一緒に奉天 焼コテをなしその後は彼女が休む前のお父さんは奉天にゐるさ ききょ入れなかつた越彼は又もや髪離は

がおの事性が発明したの歌へ出した。 がおの事性が発明したので響天器 では遺夢を呼び出し観響戦戦中で がおの事性が発明したので響天器 のある、簡馬小戦が受けた熾コテの といる。 新任率天總領事館領事柳井恒夫氏 と 各方面を歴訪新任挨拶を述べた 町のニュース

日本基督教會では廿二、三の開夜 七時から春季特別傳導集會な開催 対側石島三郎氏で多数の來師 希 翌するさ 一、日支英テーブル 御一人前(酒本) 一 一、すき焼 側 人前 (酒本) 一 一、本き焼 側 人前 (酒本) 一 個 一人前 (酒本) 一

報表に対ける本年最初の無理な師 されるがその選奏者は東京音樂学 されるがその選奏者は東京音樂学 ・ 放長務課長 十八日初來 ・ おまかへ ・ 十八日來李 ・ 十八日來李 可全省 十七日夜連山 乃 木 町 順

PARSONS! 全年時代·人 グサービス の個用命に應じ

近衞氏一行歸東

兄が見童保護保育に不注意である 事館であると被腎及び開保者は、 東の内三十名は丁種ご認定せられ た臓嚢児童で館に三分の一以上の に臓嚢児童で館に三分の一以上の でもると被腎及び開保者は、 であると被腎及び開保者は、 であると被腎及び開保者は、 であると、 であると、 でのあると、 でのある。 でのなる。 でのある。 でのなる。 でのある。 でのまる。 でのなる。 でのな。 でのなる。 でのな。 での。 でのな。 でのな。 でのる。 でのな。 でのな。 でのる。 でのな。 でのる。 でのな。 でのる。 での。 でのる。 でのる。 での。 でのる。 でのる。 でのる。 での。 でのる。 でのる。 でのる。 での。 での。 での。 でのる。 での。 でのる。 での。 でのる。 でのる。 でのる。 でのる。 でのる。 での。 でのる。 でのる。 でのる。 でのる。 でのる。 でのる。 での。 でのる。 でのる。 での。 での。 でのる。 小娘とそ 誘拐 四年間に亘る犯行 の母を 虐待

たが銀道駅備はもさより一般新兵 遺族に職転する事さなつたから和年兵の第一期機勝を實施し 銭、大洋三百三十三圓に遂・戦山織立。帰第六大陸では十八日 により慇懃郷金三百二十九

危険な賣薬

奉

と現記全部を選收した と現記全部を選取でも販売を申れ

燒跡檢證

うのに

本溪湖神社の

和 水溪湖・社域火に就ては同戦社が 本溪湖に派選事職を避らた関係もあり 本溪湖に派選事職では特に八ケ代記法 本溪湖に派選事職を直び度かあるので 本溪湖に派選事職を重む度があるので 佐藤司法領事歸國

言・数、記述職者に然で可及能避かに を、無定だが概天總領事館の記述事格 を、本定だが概天總領事館の記述事格 、記述職者に然である、後低は館 が、記述職者に然である、後低は館 が外外が

御酒 席に限り花代申受す 旅順十

拾

覃 74 Ξ 。果

料

個の上何卒御用命額上ます REG 食 堂

阿累育市順應 店商野吉

----店商の等吾

たしまめ始か貨雜諸

核比街を設値さ物品

餅、赤飯調進 ダルマ屋菓子舗

度

規定書御入用御通知被下 時計購買會開催 回

村村 屋屋 支本 店店

御贈答用御菓子種々 一型二六新 木 村 一型二六新 木 村 くひひさしなもち 3

特別警戒中の

お目出度い桃の節句が近つ 特 さくらもち

同戦事御覧照然一郎氏蔵製料記録

した

老勇士の

つとひ

日露戦に参加した九十餘名 二十二日老勇會開催

配屬將校會議

無事故さ云ふ好感識保受はた財政のお陰で本年は司法

か分らないので召集を行び職職な 交戦中党分局長は関に終

殆ど判

別出來以

歌歌本町元戦舰展院中奔線等の際 から小火を書したが附近の者や消 から小火を書したが附近の者や消 が監察館が早く配付け消防に数 かしたので大事に至らず冷し止め た 関 は 目下 取 課中で は あるが 一 た 関 は 日 下 取 課中で は あるが 一 た 関 は は 日 下 取 課中で は あるが 一

舊正の小火

精巧な偽造銀貨

最近市内に流入

施甲療虎丸 涌鑞本社勢

夜景大連

た既代ではないかさの既もある

一年生から二名、整照高女一六名、同五年生から二名、関五年生から一名、関五年生から一名、関
五年生から二名、製売の内四年生から一名、関五年生から一名、関
五年生から二名、紫殿高女からは
十一名の他大分脈四杵高拳好學校
十一名の他大分脈四杵高拳好學校
から一名の受験者があった倫響天

平穏な舊正月

展記鑑市内に修選十銭、五十銭の ・に難してあるやうであるが、修選 で、一見戦争がいる。 をで、一見戦争がいる。 をで、これで、であるが、修選 で、といいで、であるが、修選 で、は、一見戦争がいる。 で、は、一見戦争がいる。 であるが、修選 であるが、修理 であるが、修理 であるが、修理 であるが、 のののであれば、 のののであれば、 のののであるが、 ののであるが、 のので 例年に比し 淋心い舊正 の も高脚等の脳やかな行発しなく只要 開密脳などに参詣の人が若代底性 の もなく中級以下の敵店駅にはかな の もなく中級以下の敵店駅にはかな の もなく中級以下の敵店駅にはかな の もなく中級以下の敵店駅にはかな の あるも続して機働程のものは無か の あるも続して機働程のものは無か

科智深川二郎氏は重に長男良一君「繋を纏め駅代の苦も空く養職の人物、海鹿を寄附」青葉町曹 不慰頼には流ら離と城内は鹿る鎌田のちらい 月を薫覧する支那の智顗とは言へのちらい 監地に於て業々しく開演する暫で が震彩の標準に勝じ來る三月四日 今日の案内の一十日 大概当で、要付達太を続つた不大概当で、要付定本るとせまりと車を助りをせたのだ。 そのま、源をからさせたのだ。

◆民會俱樂部泰字描述大會 今日から三日間居留地鐵嶺俱樂部に おいて泰字// 一個、政元三十段 費一個、政元三十段 費一個、政元三十段 サ性議等のフキルム上映今晚服 する。 カの由、入場料三十段 電話に近い髪の章子についた二人をくさ、煙の懸むしない懸紫色。 見を押して入つたのは渡東百貨

は、はつきり儲つちやるないんで でおいた智だが……」 「時に遺材短些。この劈茶部は実 なかつたんです。個の守所に電話 「ふん、じゃ闘すが他の所なあ… から聞いて臭れってわけでして

宇野木宇太郎には

地委茶話會

を続は打つても字野木字太郎火 ・ 合紙は打つても字野木字太郎火

(でか可笑しげな気はい

11.1

古本

譲店

本店ご合併には

唐木

をいっていている。 をいかでしてれる。 をが止まるさ。 ち

電八六七五香

吉成

日婦

一八六六

を 都無職が要求する日用品すら自経 いる ではにくい、都市の近郊が農業者の 1 日間 は 1 日間

者が右線の條項を除するに至っ

其處で私が消滅會社に希認した

型したであらうこさな的城した。 をしたであらうこさな的城した。 が際に、田臓を総管するこさに使っ 作は大連さその近域さがそうだ。 がの住民は安定する、この意味だ。 では大連さその近域さがそうだ。 では大連さその近域さがそうだ。 では大連さその近域さがそうだ。 では大連さその近域さがそうだ。

ある酒 た津 ポーズ

乳株式 気結四五三七番

濟生醫院 物語セハ六七

抦

男女學 朝寒 節 洋服 室内裝飾 生 覆布 服 服 服

二町立橋市連大



毛糸、 **FLAKE** 物、 らざる必需品な 絹物の

For All Fine Laundering MANCHURIASOAPHFGC !!!

施洲石鹼株式會社 た なトリオ協に殴めて取びたい。 コンピホーションでは音が高過ってが歌歌の飛撃になるなど、一つの歌が食堂でもグリルでも今のの歌歌になるなど、一つの歌歌を表した。

玉皇廟公安局員

粒

子

窩

馬賊と交戦

死傷者四名を出す

四男博君十二日出生 宮東西村庄作氏

◆大連ヤマトホテルのグリルにおける管総崇配の演奏が認話の程 をの対面があったさいふて、最近 たものがあったさいふて、最近 たものがあったさいふて、最近 たものが側紙上にのせられてるた。 をの対面にけかれば神趣旨は至

のばかりを置けさまにやってる

された二様子のやかましい

T た

和ないるものはりないのできまれているものはりない。

日夜送陽座で開選する 何さ服費な事だ。 「お心には如何ほど取けませう」

度がものと、学

道衡詩話 不良見だ。棚手のよ

看護

女サ

新、劉忠年三十九歲 第一番生 鄭權此作為 之除夕可知矣 之除夕可知矣 だ。いて見せるのけ 「入場料が五個分

を しらう一様、合せて三 るさ、やつさ、につこ るさ、やつさ、につこ のだ。 のだ。 のだ。 のだ。 のだ。 のだ。 のだ。 かかいもんじや。 なる ひかいもんじや。 かたし 一髪りませう」 一般に立つて、 停たし 乗ったには乗ったが の前の悪に乗ったが しますよ

萬事先生

都市大連さ言ふ所か のは一つだつて有り の大連のインチキさ

資印 の御用命は

月經止まり 洋服類舊裳

新校屋 苗校屋 首店

関場隣根本乗局電七八六二人

一〇一番地

電話六六八八香へ

ŋ

特田順天堂 電三二〇九番 ネオゴノチン 最新治淋薬

モミ

八九三番へ

電話四六九二番

主 風呂崎

電話四六九二番

シ、あんぶく

四六九二番

編手足の痛む御方線

か リキ

■店

製調

六九二番

ーシンー

第一三日 本 神一報次第直ちに記上報じます お宅で直ぐなからます お宅で直ぐなからます かった。 ・一時間修繕

金三拾銭増

相の

日案内

参加六九 参五拾拾 國鉄課鉄

皮軟梅毒 肾性素 病

ネ眞

地下室北 から何卒組むよ

直想 道 山 陽

營省下

色の白くない方…脂肪性のがにも適切な自物 評判の科學的自然 清新な化粧美で のし **船來化粧品專門** 忽チ 是非一度御來店を…… 受富に揃つて居ります 光實養 館天順谷林 裁狗会狗

二五九

七五十十十五

粒

科児川

一六六七章・八七連西連大 間中連車電場な西橋ワキ権

婦産内 火 科科科 佐志醫

をの

to

それで

日爽快

れる健康法は

て他にはな

10

おとびみ う酒

結"食。

よろ

ですが

赤易蓮江玉本へ動き

捨て、素直に見括る野

一さ月らなぞこ

門專科内 何等方局因了巴亚家院形式工 院醫富安 ₩ 0 0 五氏180

大連伊勢町 電七八四二番

其他色色

三九五〇

窓掛壁紙

洋行

蓄音器取換開始

店に於ては皆様の御便

御申込の程御願申上げ 米網フノラ 書音の直輸入商 蕃音 の差額に依りまで変素音器と解して、大型素音器を御りまります。 も此の好期を 致します誰方 まして御取換

型 設計製化 設計製化

三敷文章原面

失せず

利を謀る為め從

構造-計算-鑑定 建築-設計-監督

大連市連鎖商店街広山路工学工

宗像建築事務所

三井物產

藍大連支店 電話代表七一〇一番 完病療近 即次克養近 44% 其成 中九八四五時間

外科·花柳病 外科·花柳病

新界の構成 白 鶴

契約高の多少に不拘御電話あり次第係員然上御相談申上ます

火災、海上、運送、自動車

保

險

一升、四合、二合、歐形洋盃 壜 喆

國產優良 特に日本人の爲に研究せられた 顔面と肌膚と毛髪の 寒さに勝つ 何故廉いでせうか? 即ち 日 顔面と肌膚と毛髪の 加速度的大量化さ、及び生産大量的仕入さ、而して生産の工場設備の完成さ、諸原料の 工程不断の進步改善に依る 産業の徹底的合理化に依る 〇ミッワ石論 生々しさ 〇ミツワ石鹼本舗 東京 丸見屋商店 作用緩和の 優秀 若々しさは から

キャで動れながら大きなお日かあけて如何にも美味をうだ、お来なソーフある、新らしい學院を被つたビタニックの職長さんはもうすぐ學校に出る「恥しいナア」を演費する、みんな揃ひのゴム靴をはいて同じやうにチッ

のちらい年頃だ、キャックチャイの愛いお焼館で

生活版まで歴史

きのふ協和會館で

んが大袈裟に報告する

を真似しやうさ思った。 で動なる窃盗映画なみてこれ

右の如く百八十人の調査の結果を

水飲用の鑑製

ーセントのパー

大風壽沙河口。食道樂「大

電話九八三三

展望車

の紙製盃

狂さなり學業を放棄する **かみた結果網糖性飲者**

らか半時六後午日一十二

でクンリトーケス街鎖連

事の用着トーケスす必は者場出

日

000

BY WEST

回支公

かたまちの歩年、歩女の概化の上あるが、またこの映画が表だ心のあるが、またこの映画が表だ心の

東山氏が七壁から十九壁までの少 学けた 型心見影響音 を調査したさこ

真也氏が七歳から十九歳までの少 て、悪愛劇なみて名情を起し押へこの程間東職場能少年保護係供藤 六、男女の関係の復路なみて自ら

度の新規事業

こさは女化人さらて続くべからざ

探偵劇を見て犯罪方法を知り

映畵の影響

れてゐる

に及ばす映画の影響

4二日日 午前幹事會、 會職、終つて関班會、在日 志祭親會

夜間は有

大連

専 申 見 利

金第三日日 大會式、夜間は電園 支那料理にて夜會 支那料理にて夜會

ಬಾರದ ಬಾರದ ದಾರದ ಬಾರದ ಬಾ

紫檀細工、支那土産品

内地御土産には最適品

から香爐礁へ

電車を敷く

戀愛劇で劣情を起す

▲全洲庭球(軟球)選手權大會 ▲全洲庭球(ψ球)選手權大會 九月二十四日 九月二十四日

の概由し本年に入り大連器保安保が、この苦燥打開に講會を作るも

を 機に登載して取締る とで持ち管内の 調査を

上版、天津、北平、満洲里等十一二十大連支部に於ては同支部所顧の

全國料理業大會

三日間のプロ決まる

をなったので をなったので

郡主任會議

ビユーロー大連支

本年に入つて取締

大連署では無節講會のなった。昨年の知さは無節講會のなった。

▲州內外庭球(軟球)對抗競技會

湾が味~帯びて来る不思

▲全滿排球選手權士

月二十四日

▲金滿陸上漢手櫃大會

日

沙州

登場記書館が公命により汽車に乗 てあるこころ、この規定が閲覧に 緩車に乗車した者の氏名、その必然に関する内側を養したが、右は 等、巡査並に鴻浦は三等さ殴られ 察官の乗車に際し、規定以外の等線器に避し、軽終官の乗車規定敵 より鬱郁 (器長醫部を除く) は二 者を出すので、この程端鏡では警察器に避し、軽終官の乗車に際し、規定以外の等線器に避し、軽終官の報道を除く) は二 者を出すので、この程端鏡では警察器に避し続きる場合は、満銭さの協調能規定に 守られてたらす、独々にして達成

三十分より滿鍵

男子 十一月十五日 女子 十一月十二日 女子 十一月中

ダオールンイム 年後七時より協和

選手橋大倉

派出所に臺帳を据つけ

無許可講會な調査

兎角不始末を起し人心の悪化

人連警察署保安係が

警官の満鐵乘車

は苦痛に堪へない、是非さも長一は 一次を との不況の折約一千点圏の質療 との不況の折約一千点圏の質療 は対してある。

人る、第一號

規定勵行のこと

要なくして内拠に達反するやうな 生展電倉が開かれる を 一さし、公明な総称ル職等する現 三の州日に亘可社員俱 三の州日に亘可社員俱

南支寫生展 來る二十二

一月三十一日前後に撃行の梁に、 ・ 日本米上選手権大會は用本米上 ・ 日本米上選手権大會は日本米上 ・ 日本米上選手権大會は日本米上

俠艷

- 一名は左の通りで

ス・ウオールハイームは本日死去した

映畵會盛

況

満洲體育協會の

スケヂュー

ル決定

鎌端を兼れるこさになった

びに全日本陸上競技選手権大會の一群代される明治神宮殿技大會逃

るので、硫くも総元版正をモット 要用物、駆降車地等につき陸脈に

行為を思さいるやう社意的に内部

違反者を出すは面白くないこ

關東廳警務局から内訓

0

。豫算市會

原明細表控告の代』ならびに別記し大内閣を「市事務報告書及び賦品表別の代』ならびに別記した。 市の昭和六年度後第市會は十一田中市長(二)関東を官に案が写典された場所を、東端において、世界のでは自らを信がある。三の質問助役、東端にいて、大人保財務は一の答解に依つてお外りで思い、長郷社會、中国記述会

を取り致へず関東國国係のもの 熊谷議員 相當考慮な嫌つてゐる や、例へば電氣、気斯料金の如南つて値下運動を行ふ意思なき

の さきっかんだが髭然者なくで決、 解谷師貞は 質現ん類の か十一名の提出した意味家に関し この時間野師」の 動語に使り熊谷師貞は 質現ん類の できっかんだが髭然者なくで決、 解谷師貞 は

日午後二時から開會された第日午後二時から開音に革新俱樂部から開

が、いよく提出される事は既

要する一般質問に入つたが通告順 市機事會の修正意見を説明建築に 立門頭と約一時間に亘り原来並に

他高等女母校殿校、隣工學校の

さ動議を提出演場系譜なく登成し

されたか見書戦職器

住宅の次戦を二

舊正廢止は

名ばかり

同支部長さして出席し一番の概律 一、天津、北平遊覧券養質の件 一、天津、北平遊覧券養質の件 地二十代で村、上浦鐵鐡道部長も

上海に正月氣

偽刑事課員

キュービー

マヨネーズ

1000 C

ノーシン・

東京風菓子謹製

酒量

盛んに出没

ある

四宫城

金井、町

然で主任會職を開催したが主なる職権に

旅會

切符赞蕾

ツーリスト.ビュロー 大連市伊勢町角 電55554+4773番

着荷新

酒

理感のの機構を対している。
理解を対している。
理解を対している。
理解を対している。
を対している。
を述る。
を述る。

5 m

8

本各

地名

皇

珍

物

La Car

の大部分は繁製を似う関化を鳴ら 製売すべしこさへ布告したにか、 製売すべしこさへ布告したにか、 はらず昨日よりの上海市内は依然 意見書の内容

能被は 常分表型す

飛及び膨胀の一蹶行事に続し海特電十八日襲】國民政府は

本師大阪西區都中語一三宅堂赤毛くせ毛のけ毛折毛ので事妙

合併第一回入學期 二月一日本科、速成科 二十名 晝夜間共本科、速成科 二十名 晝夜間共本科、速成科 二十名 晝夜間共

生

酒

類

食

8

本格香油之

髪を思く長くうやを出し

に満たねが、このごろに至って耐 東駅標事駅最ださ齢機して、日支 東駅標事駅最ださ齢機して、日支 が恋な行びをする者ある智の接書 が恋な行びをする者ある智の接書

毎日の 御来客にも

るのには、一部の は、一部の は、 一部の は、 この 門專·兒幼·兒乳

埠頭で賣る

程中通車電影漂信市連

番九五八四語電

病に偉大の卓効ある療法で根本治療であります線療法で骨肉を透過し且殺菌作用を起し慢性諸新しき本院治療の御體験を望む本治療は混合光慢性難病者で 悲觀に及ばぬ曾て當地方になき

者

音

話

動

院醫井

エロ寫眞 きの ふ水上署

ゆふべ協和會館で

内地土産にエロ製造をさいふので

無いたところものが多いのでは地水上では全く官能本位な社會風紀上面白いまめからいプロマイドのちざるものが多いのでは地水上でありまた。 響保安保等では十九日管内徐合所 響店より在プロマイド中特にいか 等のため選集したが、ある一部の 者はそこまで職しく取締る事もあ 三十歳迄の収集

查

放野村正氏法要

内科專門 櫻井

靑 NATION ROLLINGS 内科醫院

島 **耸** 寶 店 め 治 內 行 ち 一九----配。 二九二二二話

NEW TOWNSHIP WITH THE PARTY OF 今井 大医失













滿生堂 透過半二番地 過光 元線科(元大山席隆)

第行の選習引 大松言 移母 自 東京西米鴨町二の三五東京西米鴨町二の三五 一五六 源信受験講習會 おがあります●ハガキで路があります●ハガキで路があります●ハガキで 習生 (男、女)を募集す

科兒小

せきにヨクき

ルスチ

人れるとガサ、アイとか

・大昭 大田 大田 世 ・大昭 大田 世

三湯の花

開始三個地管費白名

今度は終發が代つて身を窮唐し

人夫に使って頂ける響で、それま

局の自身さまの御院脳にまた御警で撃ひ三月に繋が添けましたり鬼

電六五四四些

鑛業所

元》》[III.

勝山洋行機プトン専門

勝場で

日

賞募集

薬のし

切日延

(V)

(47)

鮮滿勸農合資會社

砂質元 玉 図 合 名 會 社

劾有對絕

いは味美田で界古いなら変の味に久永い 良の香の質細元の食品明發

買會 万法! 大連市西通六十四亩地 電話穴で五二番

合理的に考案され相互に利益ある新古申込は二月廿五日限り……………

産愛用時代

アレ此に一番よい 美しくなるクラ クラブ躾クリー なるクラブ ラブ白粉

明るいクラブは色白粉になクラブが色白粉にあるいクラブが色白粉に

榮えある美の数びは

てきめんし キイタヨー つつうに 内地海外到る處の藥店に悉く販賣す

T

藥病ん

The Most Powerful and Reliable Medicine for Gonorrhoea.

賣元

大大劑

た完全に研究の を表に研究を はままれる。

一、今迄尿道に繁殖しつ、あつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つては寸効なし、この場合特製リベールの体性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋薬にては寸効なし、この場合特製リベールの体力迅速にこの猛毒性淋菌を超減せしむ。

・異國人種より受けたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋薬にては寸効なし、この場合特製リベールの体力迅速にこの猛毒性淋菌を超減せしむ。
・異國人種より受けたる病毒は極めて猛毒り注意を要す。萬一品切の節は發賣元へ直り注意を要す。萬一品切の節は發賣元へ直り注意を要す。萬一品切の節は發賣元へ直接申込あれ。

はいきんのはでいま

リ炎

治淋藥王として全世界に 雄飛せるリ

淋病菌に對し経大の殺菌力を有すること五日の試服でハッキリ判る。 リベールの効力は世界の有ゆる治淋薬を断然 リベールの効力は世界の有ゆる治淋薬を断然 超越せり。 に至れり、内服と同時に胸粘膜より吸收され るリベールは左の反應を顧はす。 ・ 服築翌朝尿は藍色に變じ强きリベール臭 を放つて排泄す此時速くも著名なる効果を を放つて排泄す此時速くも著名なる効果を